

2011年度 特別勘定の現況

●投資環境(2011年度)

日本株式市場 東日本大震災による景気回復の遅れが懸念されたものの、内外の経済指標が持ち直し傾向を示したことから、日経平均株価は上昇して始まりましたが、為替介入後も続く円高基調が敬遠されて8月には下落に転じ、震災以来4ヵ月半振りに9,000円を割り込み、さらに欧州債務問題への根強い警戒感等によって、11月には当期最安値となる8,160円に下落しました。その後は景気先行き懸念がやや後退し、為替が円安方向に転じ企業業績の改善期待から上昇し、期末の日経平均株価は10,083円で終了しました。

外国株式市場 期初、堅調に推移したものの、欧州債務問題が拡大するとの懸念や米GDP成長率が市場予想を下回ったこと等から年央に急落し、8月の米国債の格下げでS&P500は1,099.23、FTSE100は4,944.44の安値を付けました。1月には悲観的な見方が幾分緩和され、ユーロ加盟国の格下げ後も金融市場に混乱もなく、期末に向けギリシャへの第2次支援が決定したこと、FOMC（米連邦公開市場委員会）が景気判断を上方修正したこと等から上昇に転じ、S&P500が1,408.47、FTSE100は5,768.45で終了しました。

日本債券市場 年度を通じて金利低下傾向となりました。期初、財政への先行き不透明感、地震復興に伴う国債増発の可能性等を背景に債券相場は下落、10年国債利回りは1.338%まで上昇しました。その後は、米国の景気減速懸念やギリシャ債務問題の不透明感から、金利は低下基調となりました。11月に米大手格付け会社が日本国債の格下げを示唆したことから債券市況は急落したものの、欧州9カ国の国債格下げで日本債券への選好が強まり0.946%まで低下しました。期末には若干上昇して0.989%で終了しました。

外国債券市場 期初、米国10年国債利回り3.47%、ドイツ10年国債利回り3.35%で始まりしました。ギリシャに端を発した信用不安がイタリアやスペインにも拡大し、高い信用力を持つ米国やドイツ国債に資金が集中した結果、9月には米国で1.72%、ドイツで1.67%まで低下しました。一時は株式市場やガソリン価格の上昇によるインフレ期待等から金利が上昇しましたが、欧州債務問題の不透明感等から金利は低下し、期末には米国10年国債利回りは2.21%、ドイツ10年国債利回りは1.79%で終了しました。

外国為替市場 米ドルは米国の長期金利の低下や欧州債務問題に加え、逃避通貨としての円買いから、10月には戦後最安値の1米ドル=75.82円まで下落しました。ユーロも欧州信用不安の拡大、11月のECB（欧州中央銀行）の利下げ実施や財政問題懸念から下落を続け、1月には約11年振りのユーロ安・円高水準となる1ユーロ=97.26円を付けました。その後は、日銀の金融緩和強化や日本の貿易赤字化等を背景に期末にかけて円安が進み、期末には、1米ドル=82.87円、1ユーロ=110.56円で終了しました。

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1006
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	6
有価証券償還益	-
有価証券評価益	44
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	51

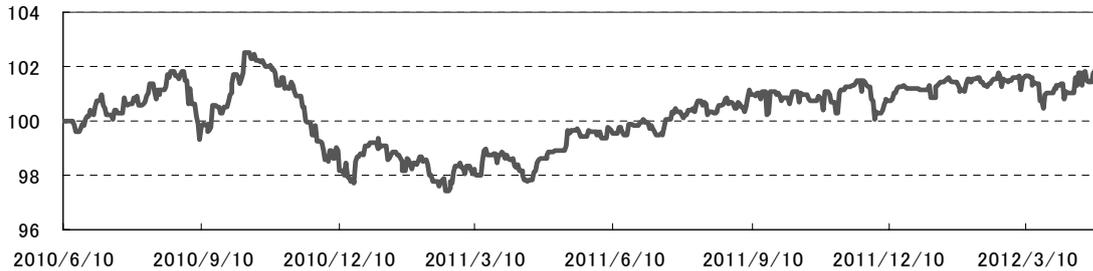
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1006」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年6月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1006	0.20%	0.01%	0.58%	2.70%	1.53%	101.53

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	1,077	97.1%
現預金・その他	32	2.9%
純資産総額	1,110	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1006」運用状況

2012年4月末現在

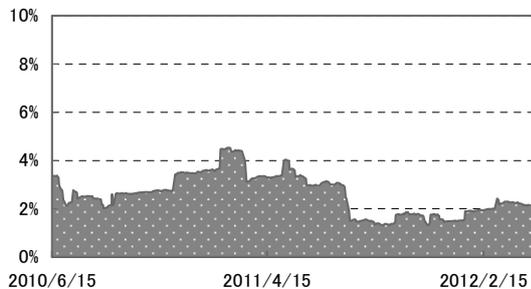
■ファンド情報（設定日：2010年6月14日）

価格(100口あたり)	104.24円	純資産額	10.8億円
基準指標	105.59	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.99%

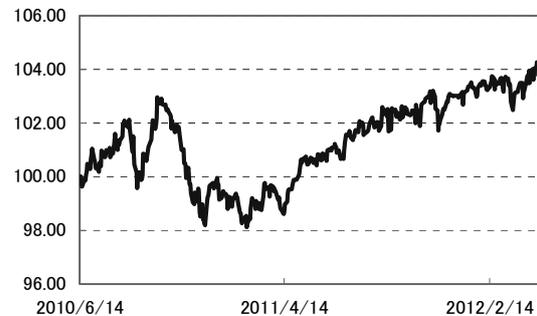
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1006	+0.71%	+0.73%	+1.88%	+4.36%	+4.24%

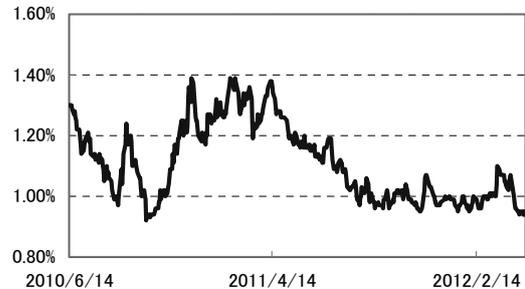
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1007
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	1
有価証券償還益	-
有価証券評価益	33
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	1
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	33

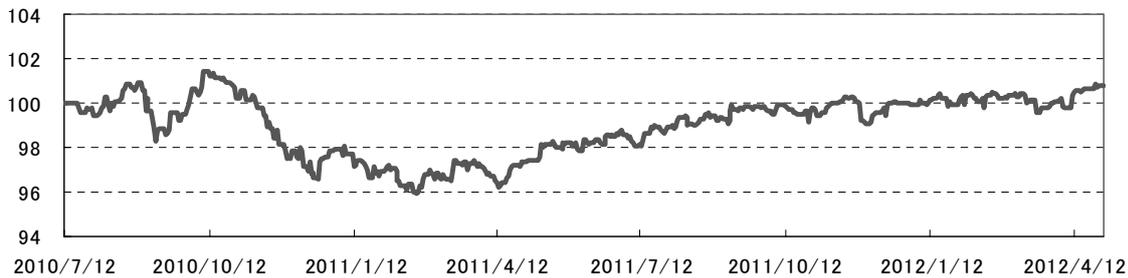
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1007」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年7月12日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1007	0.67%	0.47%	1.07%	3.46%	0.76%	100.76

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	745	96.1%
現預金・その他	30	3.9%
純資産総額	775	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1007」運用状況

2012年4月末現在

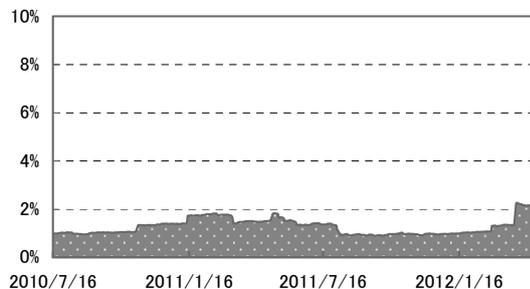
■ファンド情報（設定日：2010年7月15日）

価格(100口あたり)	104.24円	純資産額	10.8億円
基準指標	105.59	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.99%

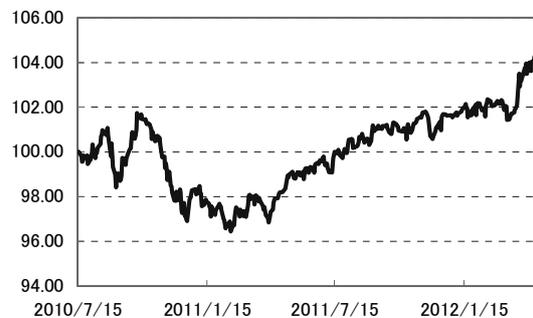
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1007	+0.76%	+0.74%	+2.00%	+4.74%	+2.86%

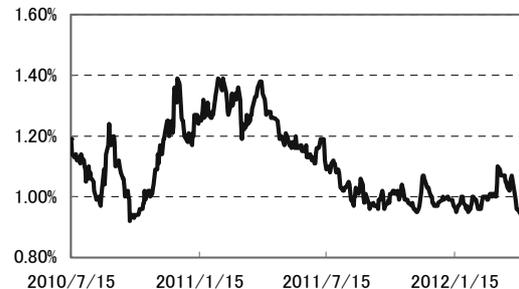
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1008
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	0
有価証券償還益	-
有価証券評価益	28
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	27

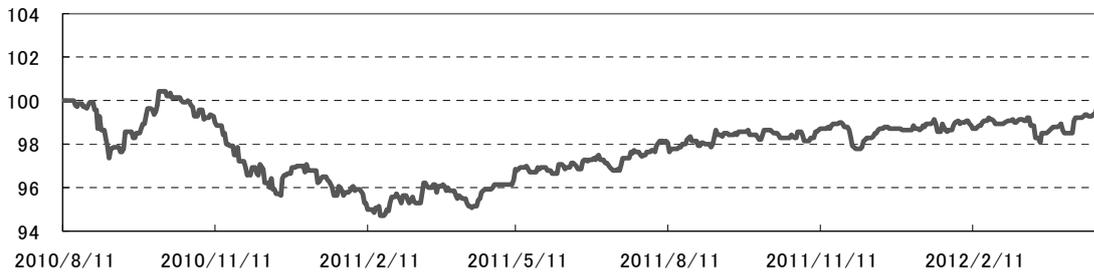
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1008」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年8月11日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1008	0.67%	0.47%	1.04%	3.42%	-0.54%	99.45

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	674	96.1%
現預金・その他	27	3.9%
純資産総額	701	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1008」運用状況

2012年4月末現在

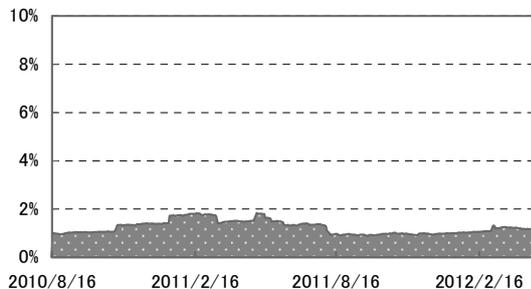
■ファンド情報（設定日：2010年8月13日）

価格(100口あたり)	101.33円	純資産額	6.7億円
基準指標	102.95	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.10%

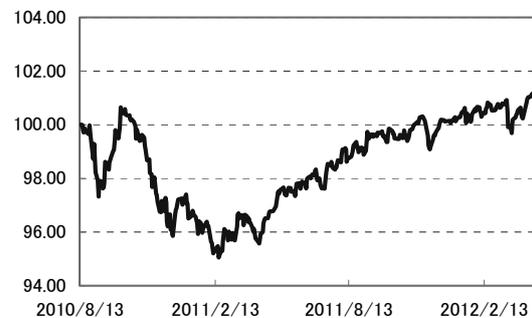
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1008	+0.76%	+0.73%	+1.95%	+4.71%	+1.33%

■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1009
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	0
有価証券償還益	-
有価証券評価益	17
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	18

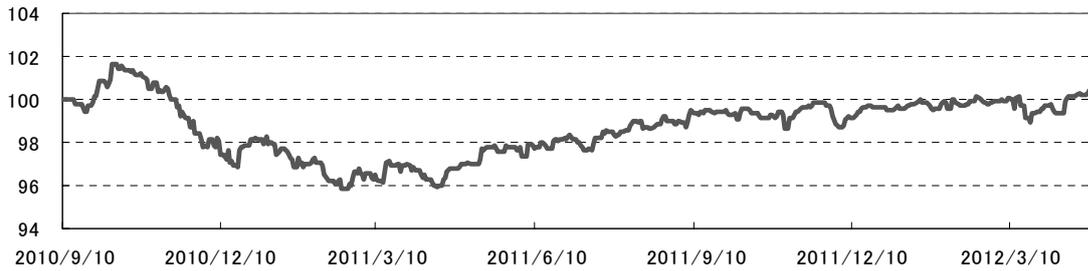
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1009」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年9月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1009	0.67%	0.47%	1.05%	3.44%	0.35%	100.35

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	416	95.1%
現預金・その他	21	4.9%
純資産総額	437	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1009」運用状況

2012年4月末現在

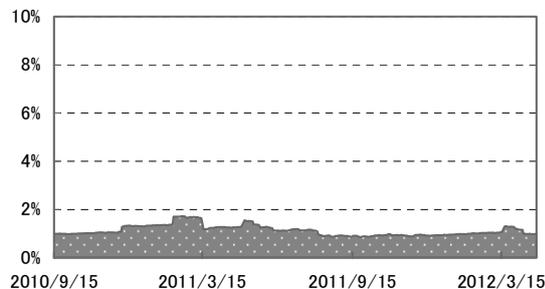
■ファンド情報（設定日：2010年9月14日）

価格(100口あたり)	102.23円	純資産額	4.1億円
基準指標	103.69	積極投資倍率	4.1倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.00%

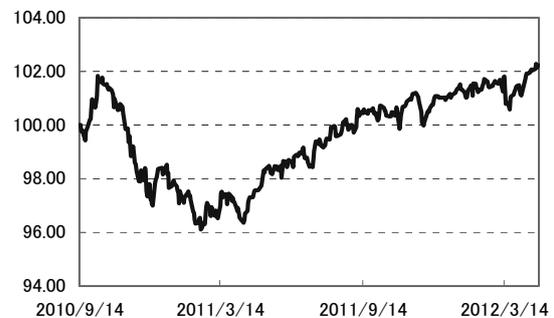
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1009	+0.75%	+0.73%	+2.38%	+4.77%	+2.23%

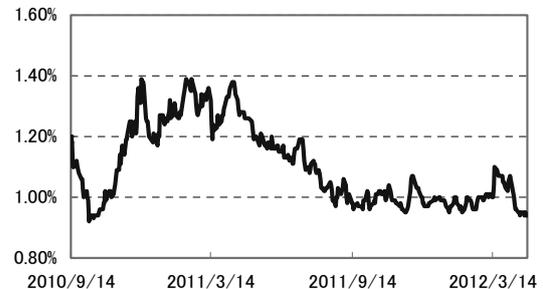
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1010
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	-
有価証券償還益	-
有価証券評価益	40
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	2
有価証券償還損	-
有価証券評価損	4
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	33

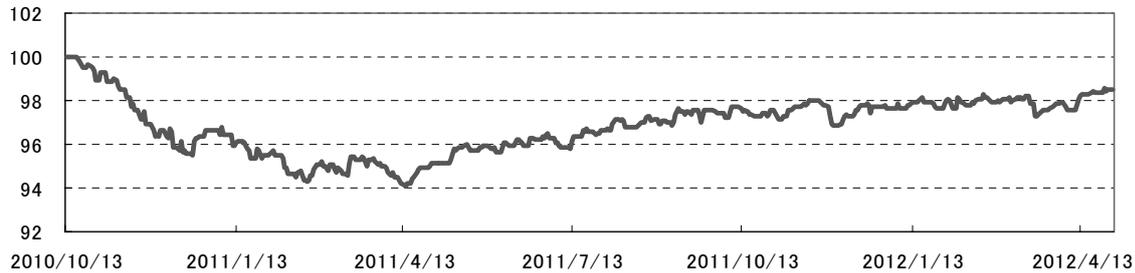
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1010」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年10月13日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1010	0.65%	0.54%	1.08%	3.56%	-1.49%	98.50

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	701	97.5%
現預金・その他	17	2.5%
純資産総額	718	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1010」運用状況

2012年4月末現在

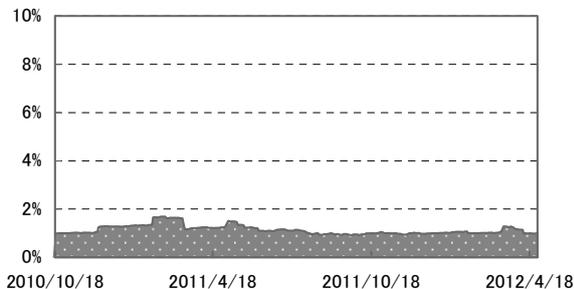
■ファンド情報（設定日：2010年10月15日）

価格(100口あたり)	100.20円	純資産額	7.0億円
基準指標	101.95	積極投資倍率	4.2倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			1.00%

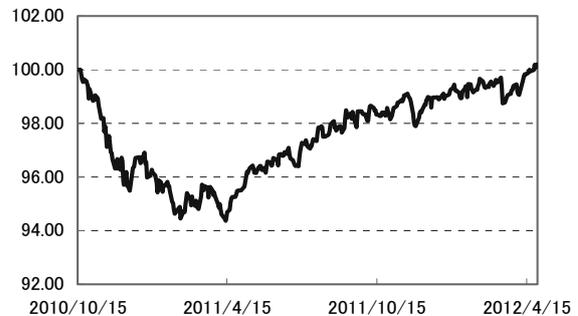
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1010	+0.78%	+0.82%	+2.08%	+4.92%	+0.20%

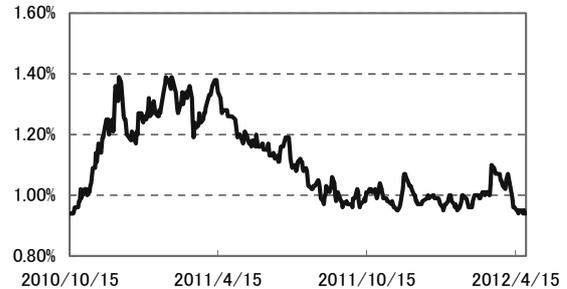
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1011
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	0
有価証券償還益	-
有価証券評価益	10
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	10

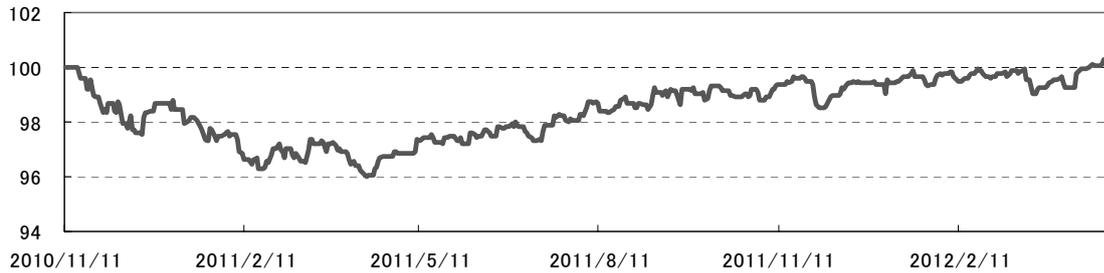
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1011」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年11月11日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1011	0.64%	0.51%	1.14%	3.42%	0.20%	100.20

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	268	95.4%
現預金・その他	12	4.6%
純資産総額	281	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1011」運用状況

2012年4月末現在

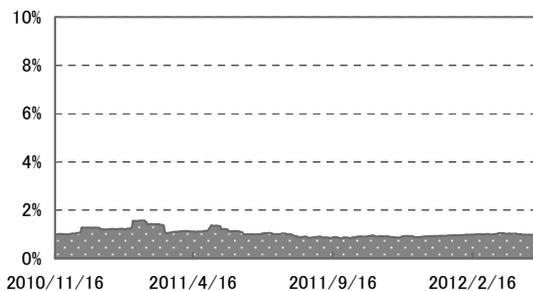
■ファンド情報（設定日：2010年11月15日）

価格(100口あたり)	101.87円	純資産額	2.6億円
基準指標	103.61	積極投資倍率	4.3倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			0.99%

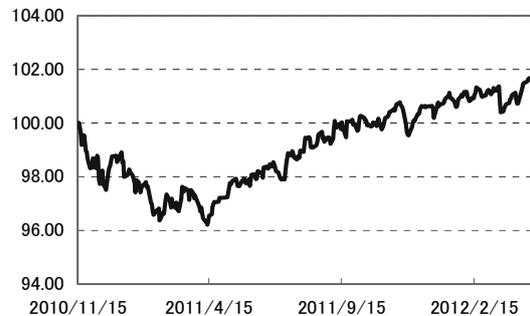
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1011	+0.79%	+0.80%	+2.11%	+4.79%	+1.86%

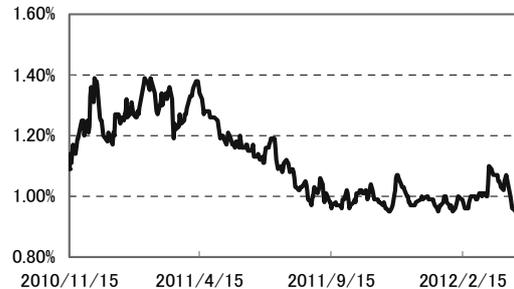
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1012
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	2
有価証券償還益	-
有価証券評価益	9
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	11

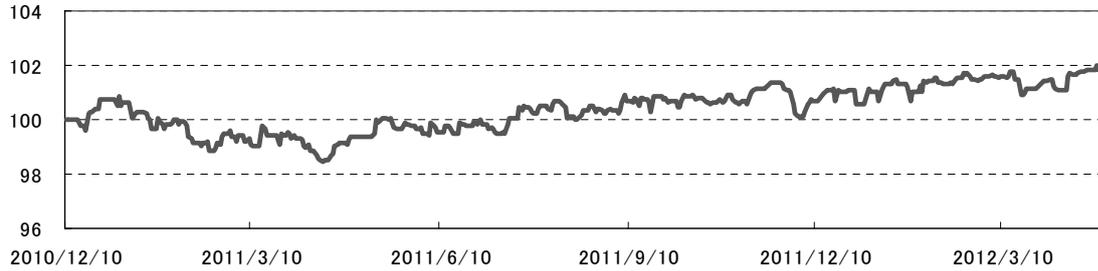
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1012」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年12月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1012	0.44%	0.87%	1.13%	2.55%	1.89%	101.89

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	290	95.4%
現預金・その他	14	4.6%
純資産総額	304	100.0%

※金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1012」運用状況

2012年4月末現在

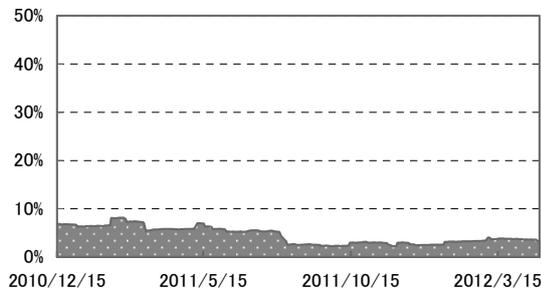
■ファンド情報（設定日：2010年12月14日）

価格(100口あたり)	103.89円	純資産額	2.9億円
基準指標	104.98	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			3.31%

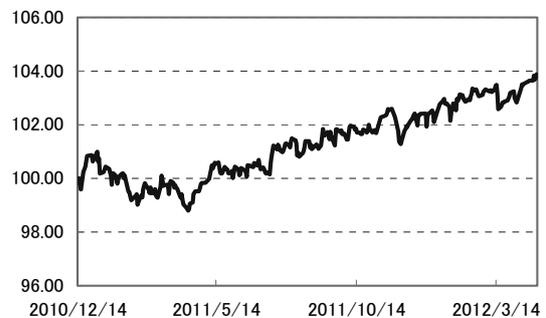
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1012	+0.65%	+0.90%	+2.15%	+4.06%	+3.88%

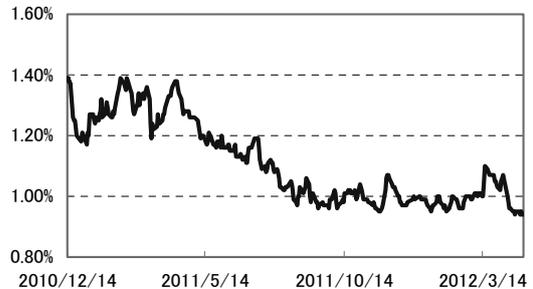
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1101
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	0
有価証券償還益	-
有価証券評価益	5
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	-
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	6

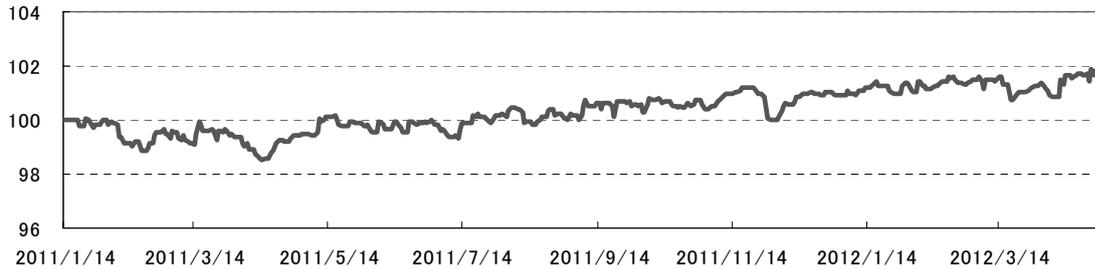
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1101」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2011年1月14日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1101	0.53%	0.44%	1.19%	2.37%	1.80%	101.80

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	160	95.0%
現預金・その他	8	5.0%
純資産総額	169	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1101」運用状況

2012年4月末現在

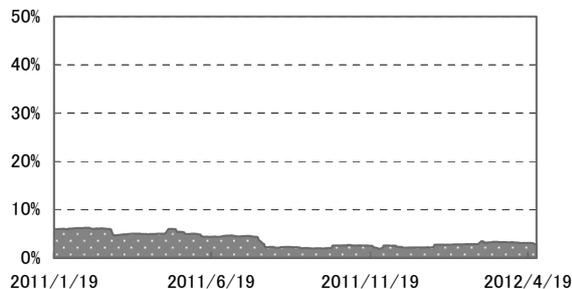
■ファンド情報（設定日：2011年1月18日）

価格(100口あたり)	103.51円	純資産額	1.6億円
基準指標	104.46	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			2.84%

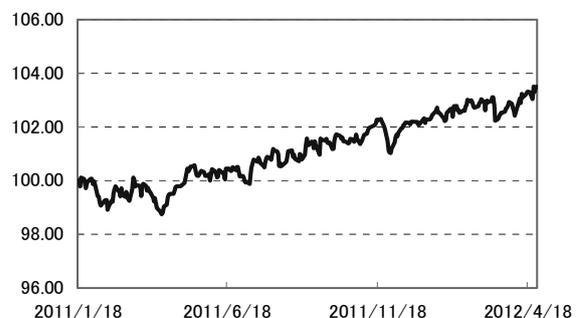
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1101	+0.56%	+0.80%	+2.12%	+3.72%	+3.50%

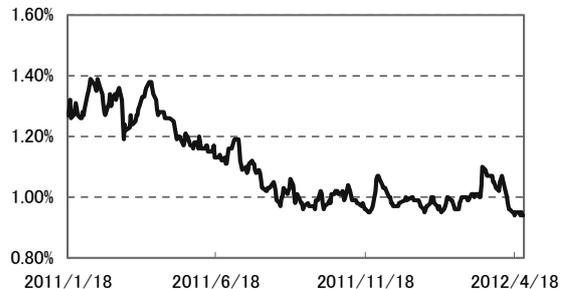
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の運用収支状況(2011年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JPバランス1102
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	1
有価証券償還益	-
有価証券評価益	1
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	0
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	2

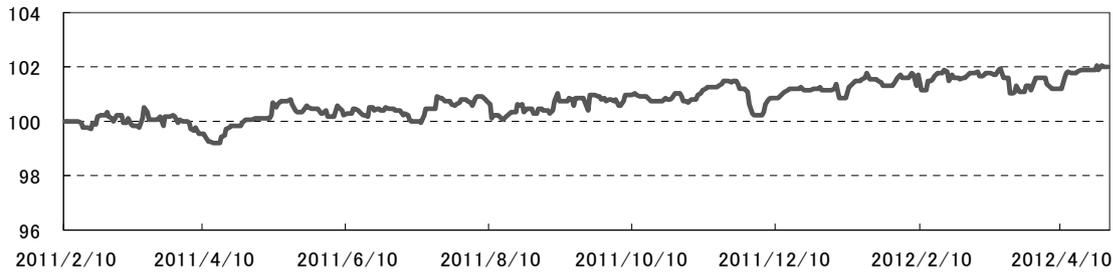
●特別勘定の運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

特別勘定「JPバランス1102」運用状況

2012年4月末現在

■ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2011年2月10日）



■ユニットプライスの騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2012年4月末現在 ユニットプライス
JPバランス1102	0.43%	0.41%	1.09%	1.94%	2.01%	102.01

■特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	56	95.1%
現預金・その他	2	4.9%
純資産総額	59	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※騰落率は、小数点第3位を切り捨てています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1102」運用状況

2012年4月末現在

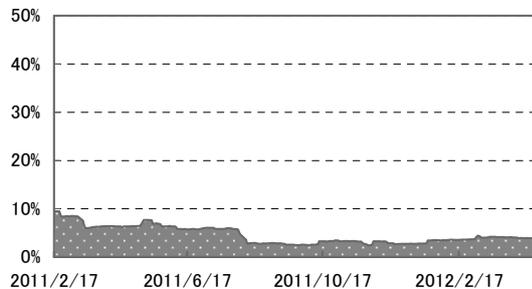
■ファンド情報（設定日：2011年2月15日）

価格(100口あたり)	103.78円	純資産額	0.5億円
基準指標	104.24	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			3.60%

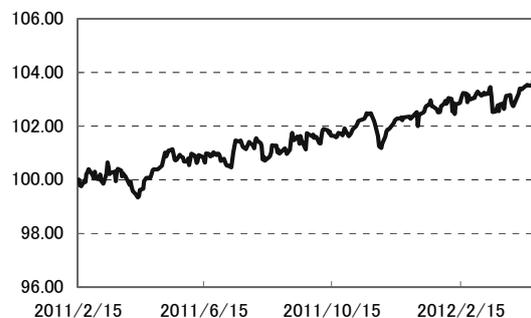
■騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	設定来
JPバランスファンド 1102	+0.63%	+0.81%	+2.12%	+3.37%	+3.78%

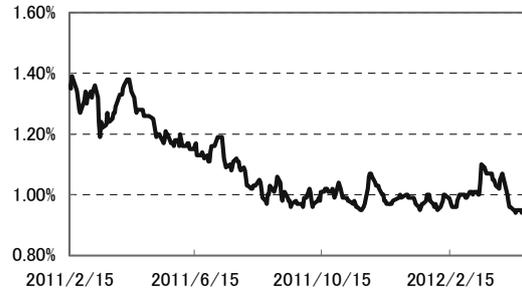
■株式資産の配分比率の推移



■価格(100口あたり)の推移



■参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■当資料は、東京海上日動フィナンシャル生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動フィナンシャル生命より提供するものであり、東京海上日動フィナンシャル生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。また、契約日から1年未満の解約または一部引出には別途「解約控除」がかかります。

■積立期間中の費用

項目	費用の概要と適用方法	費用
保険関係費用 (保険契約管理費)	この保険の維持、管理等に必要な費用で、死亡保険金額および年金原資を最低保証するための費用等を含みます。費用は日割換算(1/365(日))して毎日控除します。	次の①②を合計したものであり、株式資産が多いときに費用は高く、少ないときに費用は低くなります。 ① 特別勘定の純資産総額に対して年率1.00% ② 特別勘定の株式資産相当額に対して年率2.50%
資産運用関係費用 (資産運用管理費)*1	保険関係費用以外で、特別勘定の運用にかかる費用です。費用は日割換算(1/365(日))して毎日控除します。	次の①②を合計したものであり、株式資産が多いときに費用は高く、少ないときに費用は低くなります。 ① 特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.35%程度 ② 特別勘定の投資対象となる投資信託の株式資産相当額に対して年率1.20%程度

*1 資産運用関係費用は、主な投資対象となる投資信託の受託会社報酬率等を記載しています。その他、有価証券等の売買および保有に関する費用がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

■契約日から1年未満に解約または積立金の一部引出をした場合の費用

契約日から1年後の年単位の契約応当日の前日までの間に、解約または積立金の一部引出をした場合、次の費用をご負担いただきます。

項目	費用の概要と適用方法
解約控除*2	解約時に、基本保険金額に対して1.0%を特別勘定の積立金額から控除します。 一部引出時に、一部引出により減額される基本保険金額に対して1.0%を一部引出額から控除します。

*2 保険料を特別勘定へ繰り入れる日(契約日から契約日を含めて8営業日目)以前には、解約控除を適用しません。

■年金受取期間中の費用(主契約および年金支払特約)

※以下の内容は、将来変更になることがあります。

項目	費用の概要と適用方法
保険関係費用*3 (年金管理費)	この保険の維持、管理等に必要な費用です。 年金受取開始日以降、受取年金額に対して1.0%を毎年の年金受取日に責任準備金から控除します。

*3 年金額は、年金受取開始日以降、年金のお支払いとともに費用を控除する前提で算出されておりますので、年金受取時にあらためて保険関係費用が年金額から差し引かれるものではありません。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定は、主な投資対象となる投資信託を通じてスワップ取引等を活用し、実質的に株式・債券を投資対象としますので、ご契約者は収益を期待できる一方、価格変動リスク、金利変動リスク、信用リスク等の投資リスクを負うこととなります。そのため、運用実績およびご負担いただく費用により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料の額を下回り、損失が生じるおそれがあります。なお、投資リスク等については「特別勘定のしおり」にくわしく記載しておりますのでご確認ください。

ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金保険 新 異次元発(変額個人年金保険GF(VI型))」は、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「投資型年金保険 新 異次元発(変額個人年金保険GF(VI型))」の年金原資には基本保険金額に「年金原資保証率」を乗じた金額の最低保証がありますが、年金原資が保証されるためには、積立期間(契約日から10年間)満了まで運用いただくことが必要です。積立期間中に解約・積立金の一部引出をした場合の解約払戻金額には最低保証はありません。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社
〒141-6008
東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower
TEL 03-6420-4000(大代表)
ホームページ <http://www.tmn-financial.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問い合わせは
0120-155-730

受付時間：月～金/9:00～17:30

(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)